

## e-モニターアンケート実施報告書

この度は、e-モニターアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。三重県総合博物館（MieMu）では、今後の博物館の運営や広報活動の充実等を図るため、博物館の利用状況等に関するアンケートを実施しました。フードイノベーション課では、三重県産の食品への満足度や食育推進の取組、みえの安心食材の認知度などについてアンケートを行いました。

結果、600名の方からご回答をいただきました。アンケートにご協力いただきましたe-モニターの皆様にお礼を申し上げますとともに、その結果について下記のとおり取りまとめましたので、ご報告いたします。

### アンケート概要

#### 1 アンケート実施期間

令和2年4月23日（木）から令和2年5月7日（木）まで

#### 2 回答率

対象者数 958人

回答者 600人

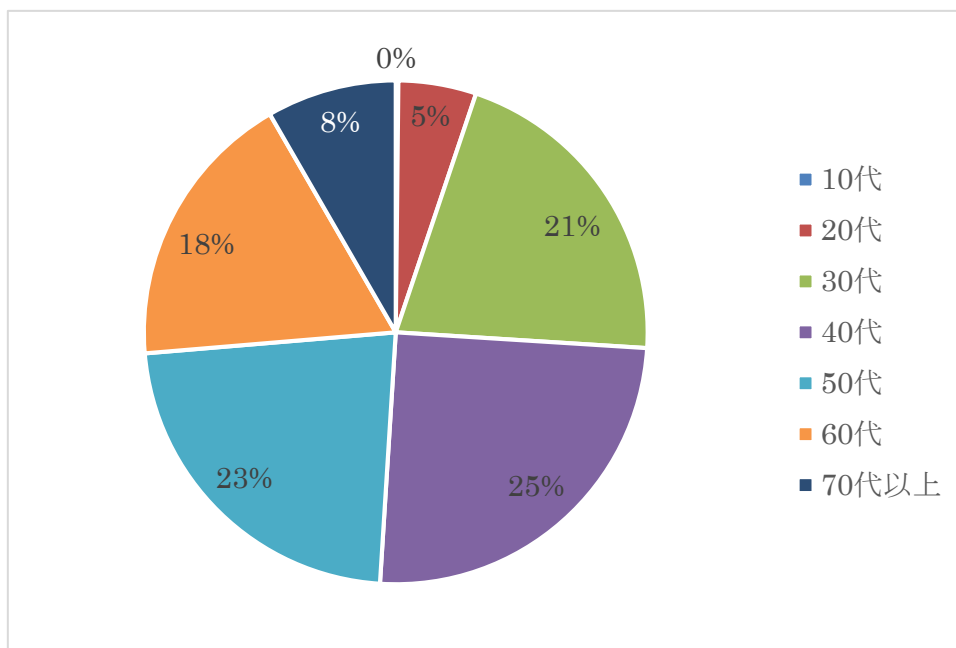
回答率 62%

※割合は小数点第一位を四捨五入

#### 3 回答者の属性

##### 年代別

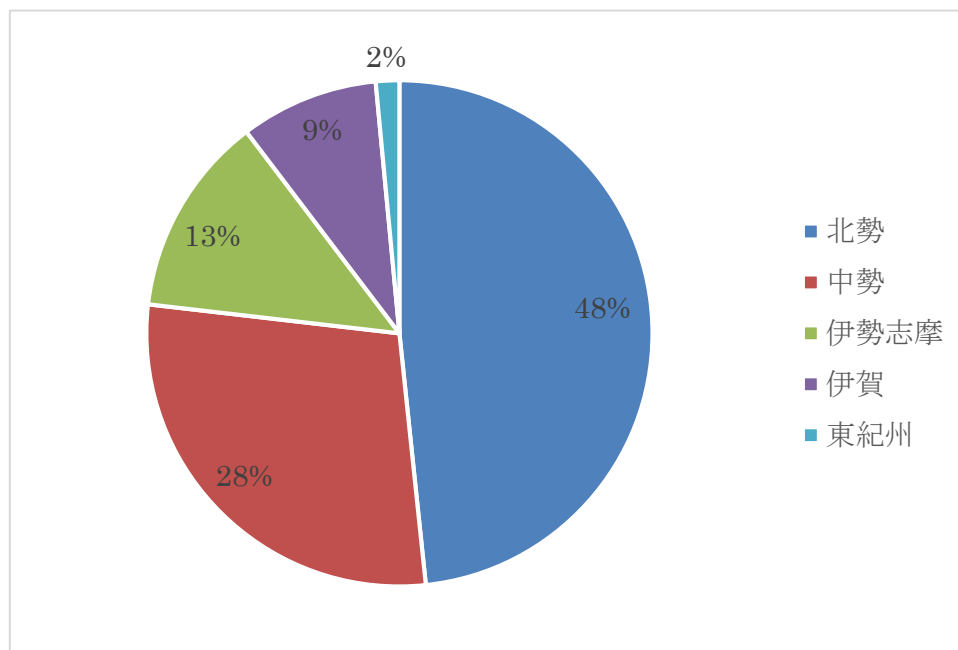
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
人数	1人	30人	125人	150人	136人	108人	50人
割合	0.2%	5%	21%	25%	23%	18%	8%



地域別

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	290 人	171 人	77 人	53 人	9 人
割合	48%	28%	13%	9%	2%

※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡  
 中勢：津市、松阪市、多気郡      伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡  
 伊賀：名張市、伊賀市      東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

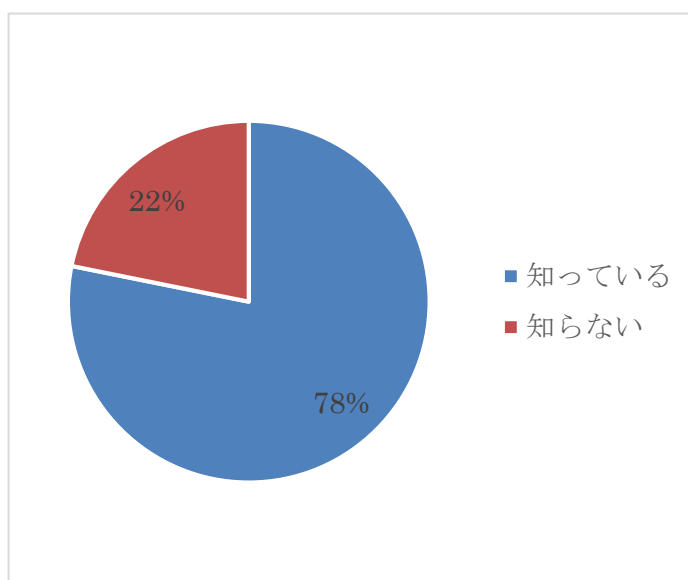


Q1 MieMuについて(1)

あなたは、津市にある三重県総合博物館（MieMu）をご存知ですか？

① 知っている	469 人	78%
② 知らない	131 人	22%

MieMu をご存知の方は、469%・469 人の方でした。令和元年度に実施した e-モニターアンケート（令和元年 5 月 14 日から 5 月 28 日まで）では、認知度は 80%あり、ほぼ同様の傾向が認められました。

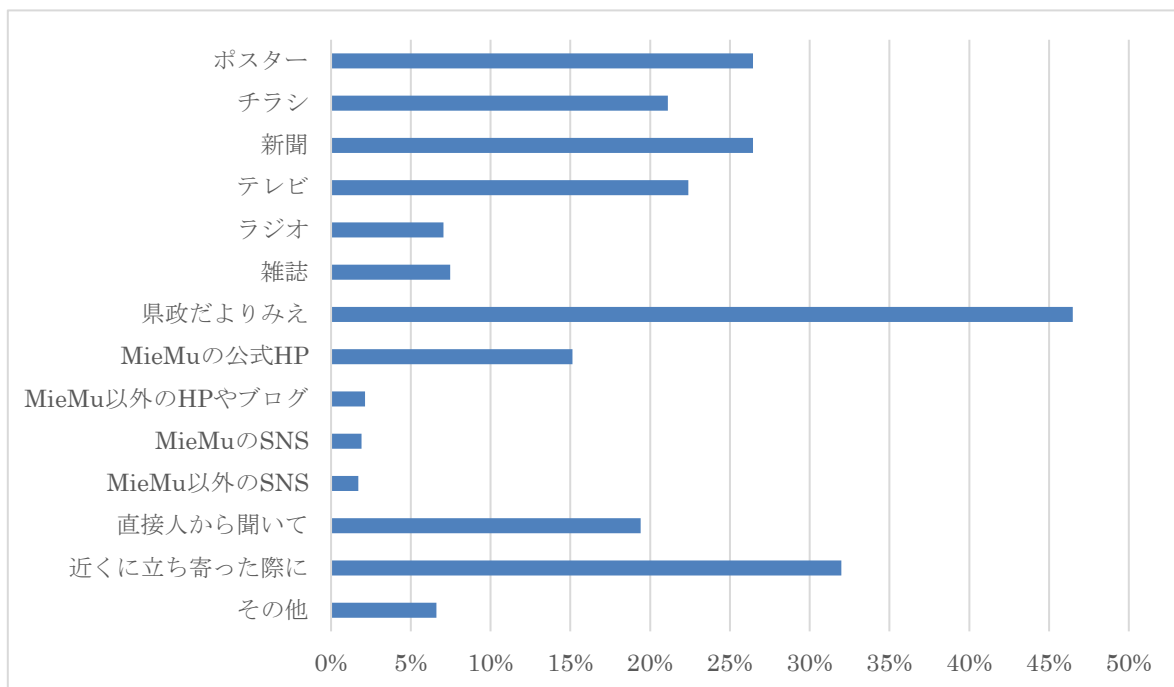


## Q2 MieMuについて(2)

Q1で「知っている」とお答えいただいた方にお聞きします。(469人)

MieMuを何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

① ポスター	124人	27%
② チラシ	99人	21%
③ 新聞	124人	26%
④ テレビ	105人	22%
⑤ ラジオ	33人	7%
⑥ 雑誌	35人	8%
⑦ 県政だよりみえ	218人	47%
⑧ MieMuの公式ホームページ	71人	15%
⑨ MieMu以外のホームページやブログ	10人	2%
⑩ MieMuのTwitterやFacebook	9人	2%
⑪ MieMu以外のTwitterやFacebook	8人	2%
⑫ 直接、人から聞いて	91人	19%
⑬ 近くに立ち寄った際に	150人	32%
⑭ その他	31人	7%

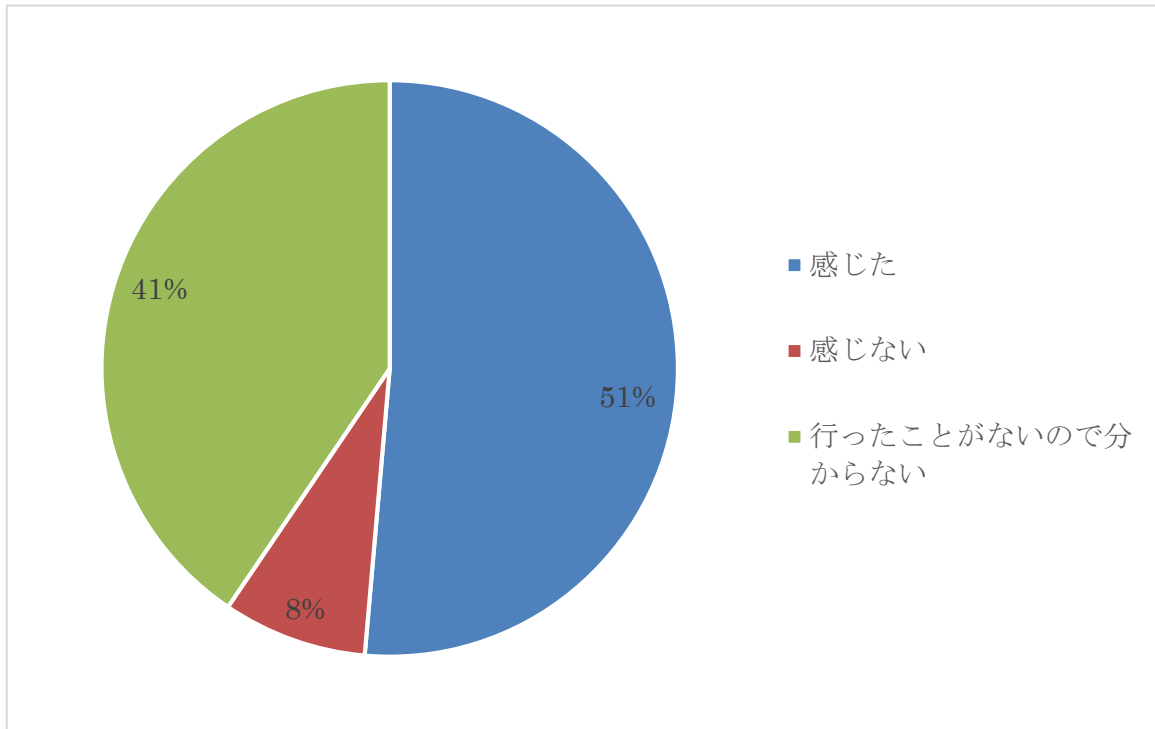


Q1で「MieMuを知っている」と回答した469人の方にお答えいただきました。MieMuを知った広報媒体としては、県政だよりが最も多く47%・218人でした。次いでポスター・新聞(27%・124人)が多く、MieMuの情報に触れる主要な媒体となっていることが分かりました。また、「近くに立ち寄った際に」(32%・150人)も多く、周辺文化施設等と合わせての利用も見受けられます。「その他」では、学校からのお知らせや、以前に訪れたことがある等のご意見がありました。

### Q3 MieMu について (3)

あなたは今までに MieMu に行ったり、MieMu のホームページや刊行物を見たりして「三重の良さ」や「三重の魅力」を感じましたか。(469 人)

① 感じた	241 人	51%
② 感じない	38 人	8%
③ 行ったことがないので分からない	190 人	41%

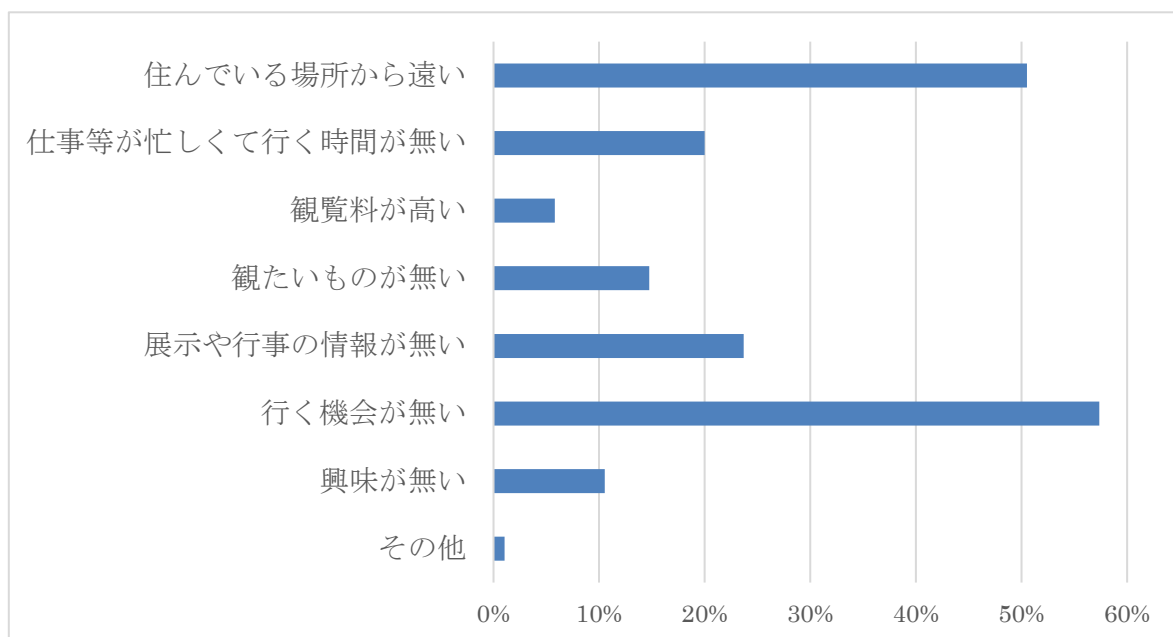


Q1 で「MieMu を知っている」と回答した 469 人の方にお答えいただきました。MieMu へ来館いただいたり、ホームページや情報誌などの刊行物をご覧になったりした際に、「三重の良さや魅力を感じた」とお答えいただいた方は 51%・241 人でした。一方、「行ったことがないので分からない」とお答えになった方も 41%・190 人と多い状況です。現在のよ  
うな来館が難しい状況においても、SNS の活用や県の広報媒体を活かして、三重の自然と歴史・文化の魅力に触れていただく機会を作っていくよう、検討を進めます。

#### Q4 MieMuに行ったことがない理由について

Q3で「行ったことがない」とお答えいただいた方にお聞きします。(190人)  
行ったことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

① 住んでいる場所から遠い	96人	51%
② 仕事等が忙しくて行く時間が無い	38人	20%
③ 観覧料が高い	11人	6%
④ 観たいものが無い	28人	15%
⑤ 展示や行事の情報が無い	45人	24%
⑥ 行く機会が無い	109人	57%
⑦ 興味が無い	20人	11%
⑧ その他	2人	1%

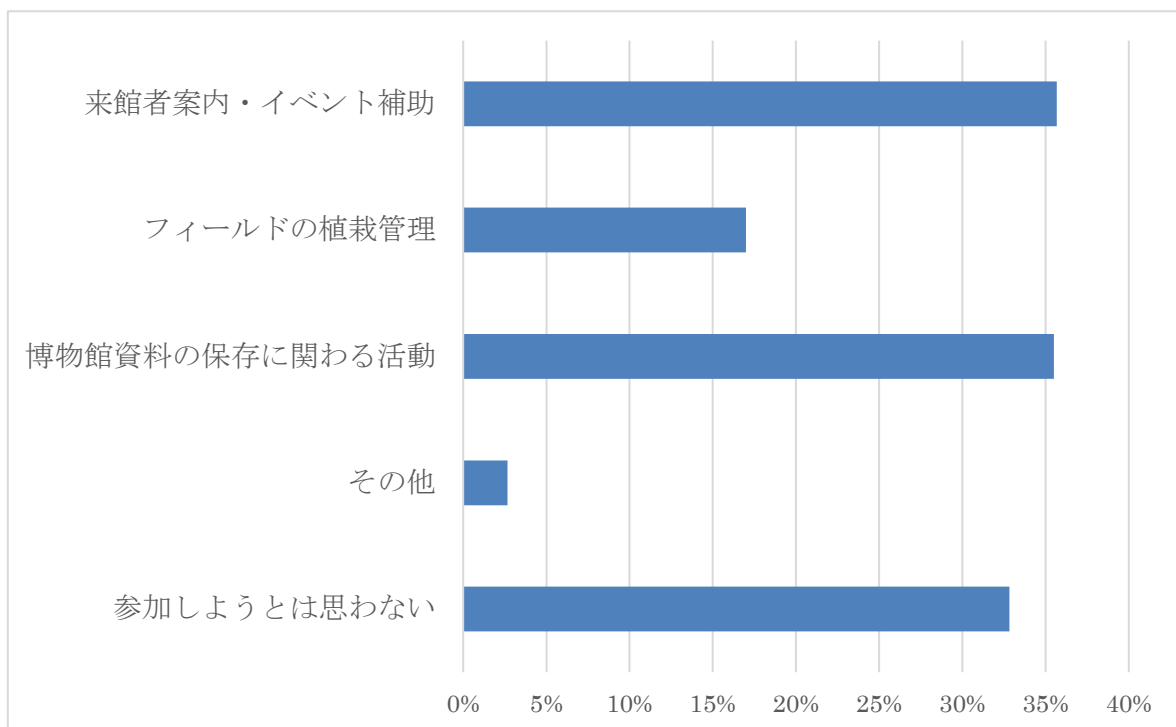


Q3で「行ったことがない」と回答した190の方にお答えいただきました。「行く機会が無い」と答えた方が57%・109人、「住んでいる場所から遠い」と答えた方が51%・96人と多い割合でした。移動展示や出前講座等、県内各地域で博物館活動を行うアウトリーチの取組を今後推進し、身近な博物館として県民のみなさんに利用していただきたいと考えています。

## Q 5 博物館の活動への参画について（1）

MieMu では、博物館の活動に県民の皆さんに参加していただき、魅力ある博物館運営のために、「ボランティア（無償、18歳以上の方が対象）」を設けています。あなたが、ボランティアに参加するとしたら、どのような活動をしてみたいですか。

① 来館者への館内案内やワークショップ等イベントの補助	214人	36%
② ミュージアムフィールドの植栽管理	102人	17%
③ 図書や収蔵資料の整理等、博物館資料の保存に関わる活動	213人	36%
④ その他	16人	3%
⑤ 参加しようとは思わない	197人	33%

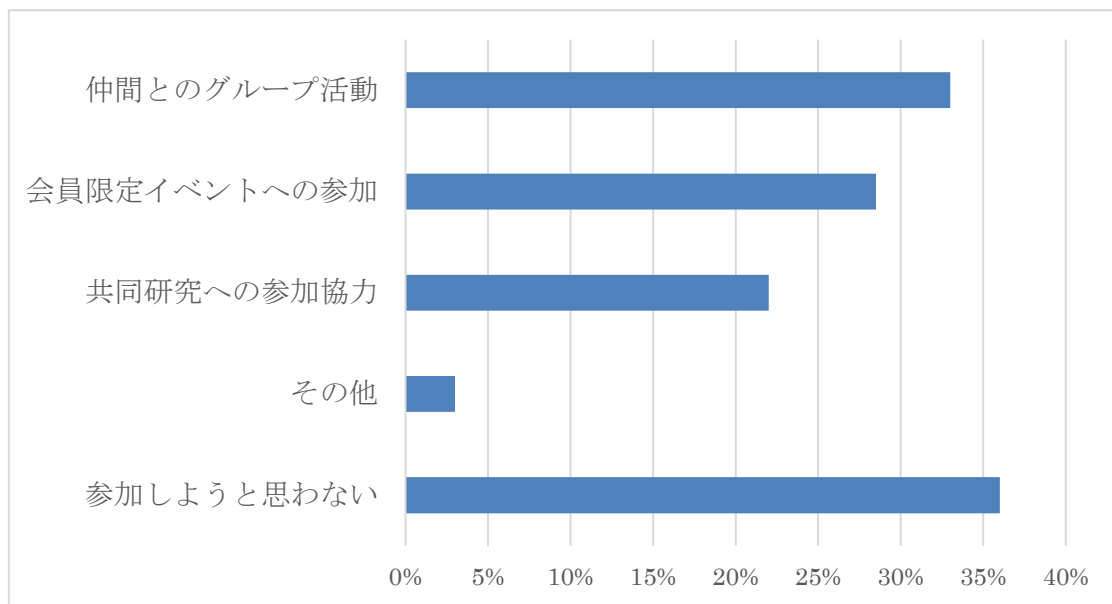


ボランティア活動については、「来館者への館内案内やワークショップ等イベントの補助」（36%・214人）及び、「図書や収蔵資料の整理等、博物館資料の保存に関わる活動」（36%・213人）が多い割合になりました。博物館での教育活動で来館者の方と触れ合う活動や、資料保存の活動等、博物館特有の活動についてのニーズが高いことが分かりました。「その他」では、広報活動への支援や、遠方にお住まいでも参加できる活動を考えてほしいといったご意見をいただきました。

## Q 6 博物館の活動への参画について (2)

MieMu では、博物館の活動に県民の皆さんに参加していただき、魅力ある博物館運営のために、「ミュージアムパートナー（年会費制、年齢不問）」を設けています。あなたが、ミュージアムパートナーに参加するとしたら、どのような活動をしてみたいですか。

① 三重の自然や歴史・文化について興味関心の近い仲間とのグループ活動	198 人	33%
② 会員限定のイベントへの参加	171 人	29%
③ 学芸員との共同研究への参加協力	132 人	22%
④ その他	18 人	3%
⑤ 参加しようとは思わない	216 人	36%



ミュージアムパートナー活動については、「三重の自然や歴史・文化について興味関心の近い仲間とのグループ活動」（33%・198人）と最も多くなりました。「その他」や「参加しようと思わない」と回答した方からは、具体的にどんな活動があるのかわからない、遠方にお住まいまたは仕事や介護等時間のやりくりが難しいとのご意見をいただきました。

## Q 7 MieMu に対するご意見について

MieMu に行った際の印象や企画展の感想、広報、これからの運営に向けて、あなたのご意見をお聞かせください。（自由記載）

Q7 については、以下のようなご意見をいただきました。

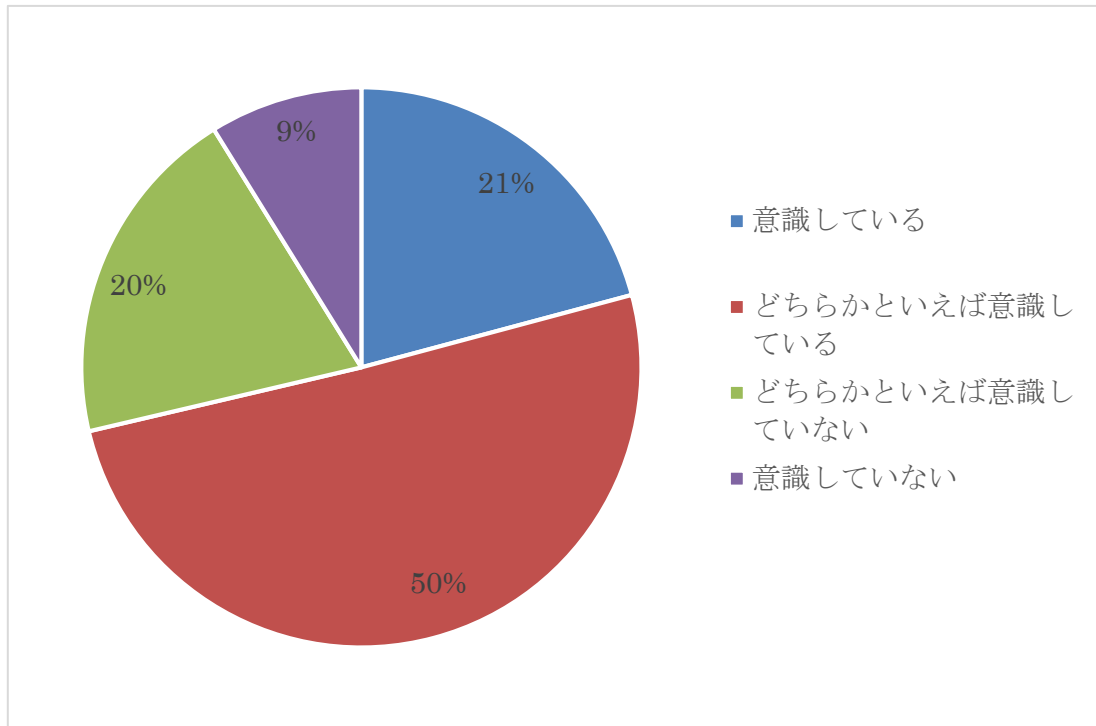
- ・入館者増を図らなくても良い、収蔵、保存、研究等博物館がやるべき事を確実にやり、その結果を展示していけば良いと思う。
- ・津は遠いので、イベントや移動展示などを県内各地でも実施してほしい。
- ・どんな展示をしているか知らないなので、もっと情報発信を工夫して欲しい。
- ・これまでの博物館のイメージは、固く、難しいイメージだったが、ミエムになってからは、とても明るい印象で、入りやすいと感じる。

## Q8 三重県産食品の購入について

ここからは、フードイノベーション課からお聞きします。

あなたは、食品を購入する場合に、三重県産の食品を意識して購入していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

① 意識している	125人	21%
② どちらかといえば意識している	303人	50%
③ どちらかといえば意識していない	119人	20%
④ 意識していない	53人	9%



食品を購入する際の意識について、三重県産の食品を意識している方は「意識している」(21%・125人)、「どちらかといえば意識している」(50%・303人)をあわせると、70%以上にのびました。

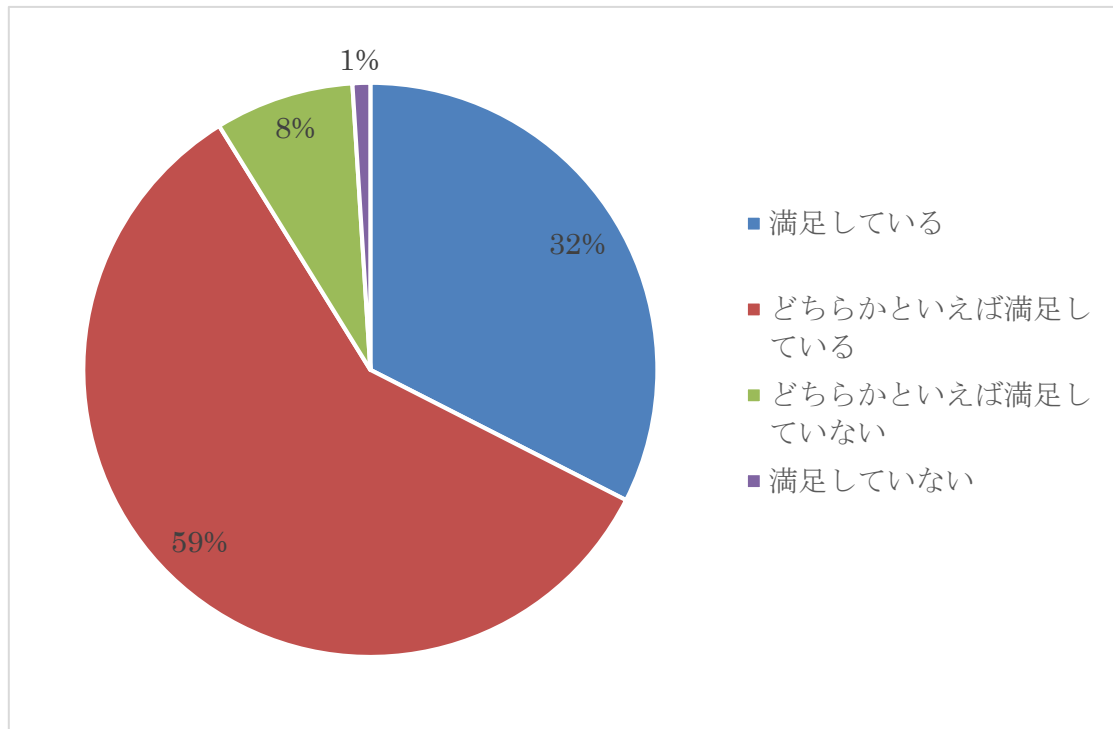


## Q9 生鮮物について

三重県産の食品への満足度などについてお聞きします。

あなたは、三重県産の生鮮物（青果物、魚介類、米、肉等）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

① 満足している	195人	32%
② どちらかといえば満足している	352人	59%
③ どちらかといえば満足していない	47人	8%
④ 満足していない	6人	1%

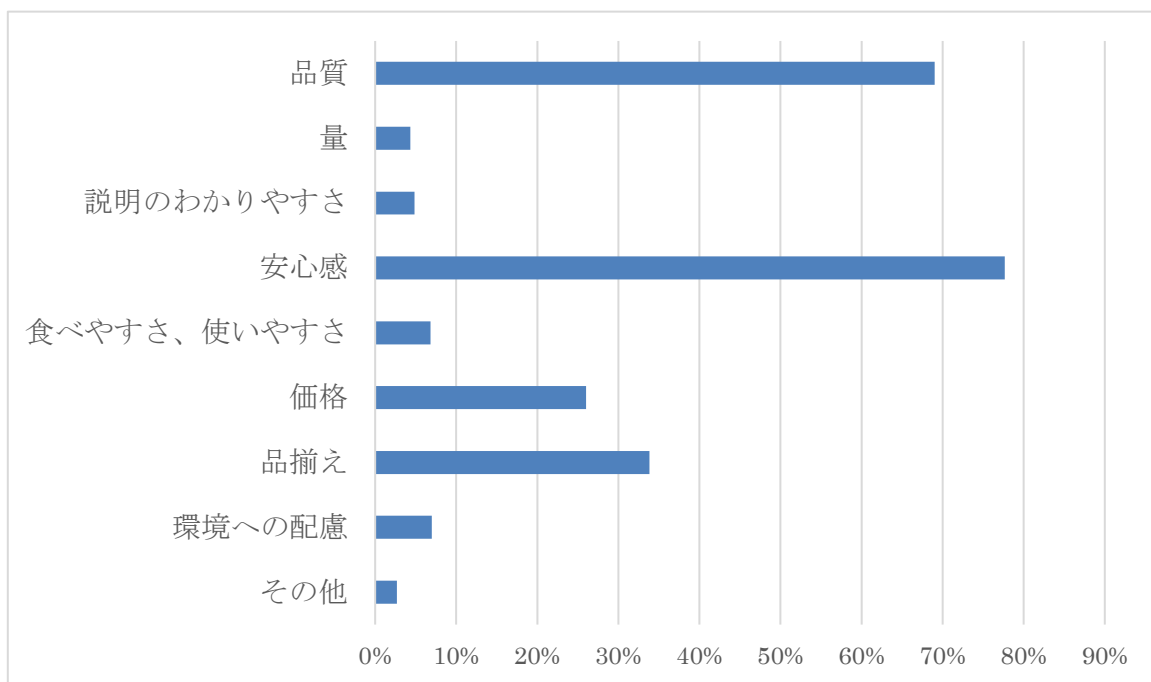


三重県産の生鮮物（青果物、魚介類、米、肉等）について、「満足している」（32%・195人）と「どちらかといえば満足している」（59%・352人）と多くの方が満足していることがわかりました。

## Q10 Q9でそう感じた理由

Q9で、そう感じた理由を3つまで選んでください。

① 味、鮮度、栄養などの品質	414人	69%
② 量（世帯構成にあっているか）	26人	4%
③ パッケージデザインや商品の説明のわかりやすさ	29人	5%
④ 地元のものへの安心感	466人	78%
⑤ 食べやすさ、料理への使いやすさ	41人	7%
⑥ 価格、またはお値打ち感	156人	26%
⑦ 入手しやすさ、種類など品揃え	203人	34%
⑧ 環境への配慮	42人	7%
⑨ その他	16人	3%

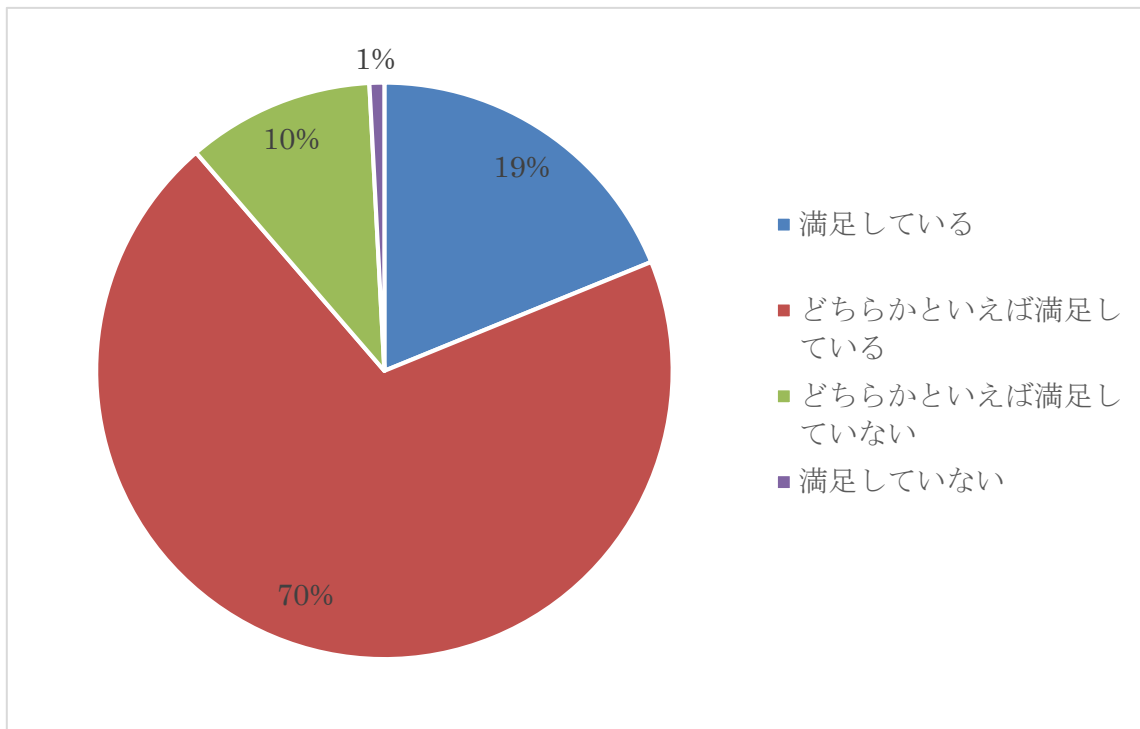


Q9でお答えいただいた理由については、「地元のものへの安心感」（78%・466人）が最も多く、次いで「味、鮮度、栄養などの品質」（69%・414人）が高い割合となりました。「その他」では、「地元への愛着で選んでいる」といった意見の他、「国産であれば良い」などの意見をいただきました。

### Q11 加工食品について

あなたは、三重県産の加工食品（三重県産の食材を利用した加工食品）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

① 満足している	113 人	19%
② どちらかといえば満足している	419 人	70%
③ どちらかといえば満足していない	63 人	10%
④ 満足していない	5 人	1%

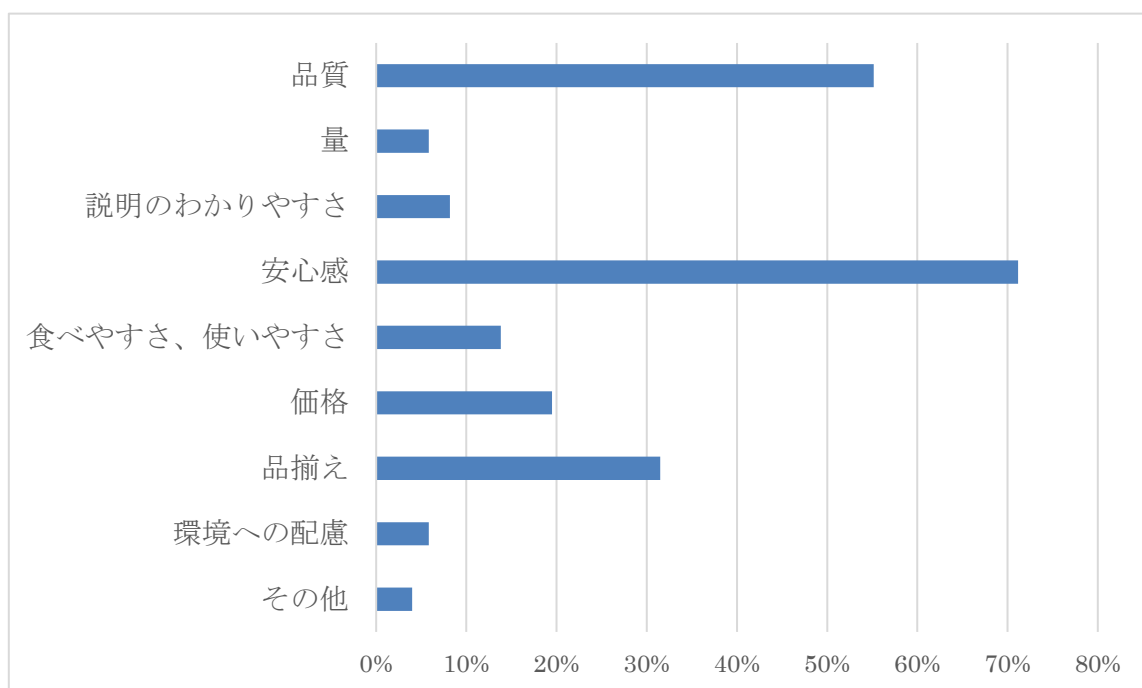


三重県産の加工食品について、「満足している」(19%・113人)と「どちらかといえば満足している」(70%・419人)と多くの方が満足していることがわかりました。

## Q12 加工食品について

Q11 でそう感じた理由を3つまで選んでください。

① 味、鮮度、栄養などの品質	331人	55%
② 量（世帯構成にあっているか）	35人	6%
③ パッケージデザインや商品の説明のわかりやすさ	49人	8%
④ 地元のものへの安心感	427人	71%
⑤ 食べやすさ、料理への使いやすさ	83人	14%
⑥ 価格、またはお値打ち感	117人	20%
⑦ 入手しやすさ、種類など品揃え	189人	32%
⑧ 環境への配慮	35人	6%
⑨ その他	24人	4%



Q11でお答えいただいた理由については、「地元のものへの安心感」（71%・427人）が最も多く、次いで「味、鮮度、栄養などの品質」（55%・331人）が高い割合となり、生鮮物と同様の傾向が見られました。「その他」では、「どのような加工品があるのかよく知らない」といった意見の他、「地元への愛着で選んでいる」などの意見をいただきました。

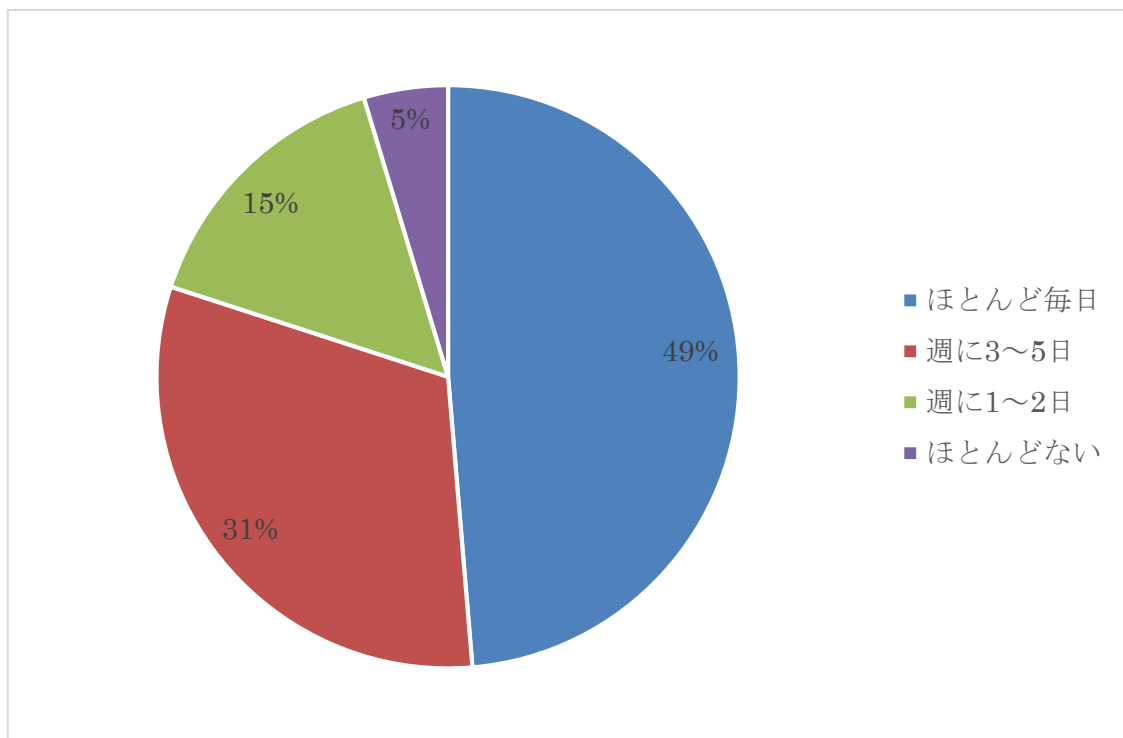
### Q13 バランスよく食べることについて

「食育」を推進する取組の中には、自然の恵みへの感謝や食文化などへの理解を深める取組や食を通じたマナーの基礎を身につける取組の他、栄養のバランスや量に配慮した食生活の実践などの健康増進の取組も含まれます。

あなたは、主食（ごはん、パン、麺類などの料理）、主菜（魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品を主材料にした料理）、副菜（野菜類、海藻類、きのこ類を主材料にした料理）の3つを組み合わせる食べることが1日に2回以上あるのは週に何回ありますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

① ほとんど毎日	292 人	49%
② 週に3～5日	188 人	31%
③ 週に1～2日	92 人	15%
④ ほとんどない	28 人	5%



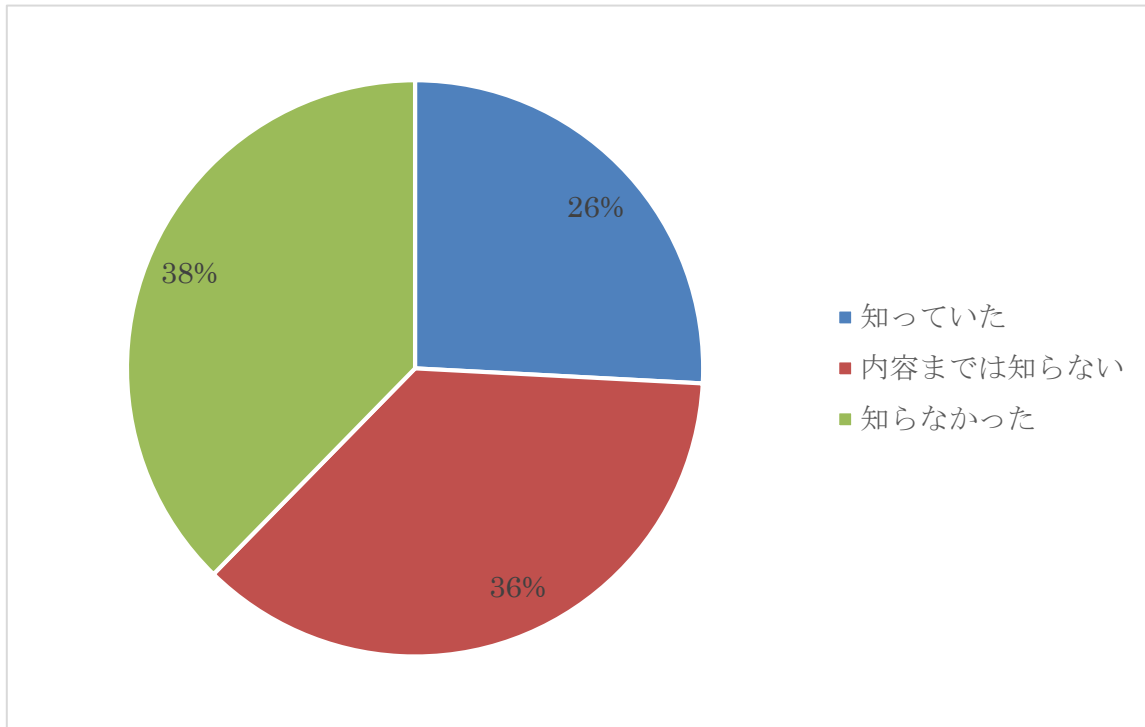
食事のバランスについては、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上とっている頻度が「ほとんど毎日」(49%・292人)、「週に3～5日」(31%・188人)と、全体の80%以上の方が栄養バランスを意識した食事をされていることがわかりました。

#### Q14 「みえの安心食材」について

県では、みなさんが安心して県産の食材を購入できるよう、環境に気を配り、かつ安全・安心が確認された方法で生産された野菜や果物、きのこ、卵などに「みえの安心食材」マークを表示する、「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」を実施しています。

あなたは、「みえの安心食材」をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んでください。

① 知っていた	155人	26%
② 言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない	219人	36%
③ 知らなかった	226人	38%



「みえの安心食材」について「知っていた」と回答された方は（26%・155名）、「言葉は聞いたことはあるが、内容までは知らない」と回答された方は（36%・219名）で、「知らなかった」と回答された方は（38%・226名）であることがわかりました。